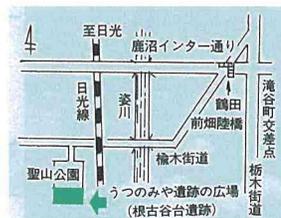


▲復元された大型建物は長軸二十四メートル。手前に見えるのが墓穴。
 ◀ニッコウキスゲは西側斜面に自生している。

ふあいの 水い 広場



ぐらいから咲くでしょう。
 皆さん、ぜひ、見に来てください(昭和63年5月17日、文部省指定史跡)。

この遺跡は縄文時代前期のもの。うつのみや遺跡の「広場」として整備され平成3年3月に開園しました。日本一の大きさを誇る復元建物や竪穴住居跡、墓穴、発掘された耳飾りなどが見られます。「遺跡は保存するだけでなく、多くの人に活用してもらうことが大切。自生しているニッコウキスゲも5月中旬



「根古谷台遺跡」

星が丘1丁目 高藤常松さん

文化財ウォッチング